



株主のみなさまへ

第63期 中間報告書

平成24年7月1日～平成24年12月31日



TAKAMISAWA
株式会社 高見澤

証券コード：5283



代表取締役社長
高見澤 秀茂

株主のみなさまにおかれましては、平素より格段のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに当社グループ第63期中間報告書をお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

当中間期における当社グループを取り巻く経済環境は、再生エネルギーの全量買い取り制度の開始により一部に明るい兆しが見られたものの、公共工事量（土木工事）の減少、エコカー補助金の終了、中国国内における建設需要の低迷など厳しい経営環境で推移いたしました。

このような情勢のもと当社グループは、徹底的なコスト管理、先を見据えた営業活動により収益の確保に全力を傾注してまいりましたが、売上高、経常利益、純利益とも前年同期を下回

る結果となりました。

今後においては、政府の緊急経済対策に期待しつつも、新分野への営業活動強化に努め、目標達成に向け全社員一丸となって取り組んでまいり所存でございます。

株主のみなさまにおかれましては、何卒ご理解をいただき、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年3月

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に緩やかな持ち直しの兆しが見られたものの、海外経済の減速に加え、尖閣諸島を巡る日中関係の悪化が重なり厳しい環境で推移いたしました。しかしながら、政権交代に伴う景気浮揚策への期待を見越した円安、株高により、設備投資、消費マインド改善の動きが徐々にではありますが見られ始めております。ただ、依然として欧州の債務危機や米国の財政悪化、中国の経済成長鈍化と先行き楽観はできない状況にあります。

当社グループの主体である建設業界におきましても、公共投資拡大期待は有るものの、民間企業の設備投資が依然低調で、厳しい状況が続いております。

一方、海外事業を展開している中国経済は、相変わらず政府による不動産開発規制、金融引き締め策が行われておりますが、経済成長を重視してこれらを解除する情報も多くなってきております。当社が生コン製造販売事業を展開している山東省でも、新規の不動産開発が動き始めております。なお、日本政府による尖閣諸島の国有化により反日感情が高まっておりますが、当社の3合弁会社8工場では大きな影響は受けておりません。

このような経済環境のなかにあつて、当社グループは、取引先拡大による営業活動と一層のコスト削減努力により、収益確保に努めてまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の実績につきましては、売上高23,440百万円（前年同四半期比1.6%減）、営業利益389百万円（前年同四半期比28.2%減）、経常利益388百万円（前年同四半期比23.9%減）、四半期純利益175百万円（前年同四半期比26.6%減）となりました。

事業別セグメントの業績の状況

〔建設関連事業〕

国内の建設関連事業では、生コン・建設資材販売は堅調に推移しましたが、前年度のような大型完成工事が少なく減収となりました。中国市場においては、まだ建設需要の動きが弱く、生コン販売も少なく減収となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,567百万円となりました。

〔電設資材事業〕

電設資材部門は、LED照明や太陽光発電設備等省エネ関連商材の需要に支えられ堅調に推移し増収となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,186百万円となりました。

〔カーライフ関連事業〕

石油部門では、原油価格が高値で推移し、厳冬により燃料、油外商品の販売が増加したことで、増収となりました。オート部門では、エコカー減税の影響を受け、車検の入庫、中古車両の販売が共に苦戦し、減収となりました。

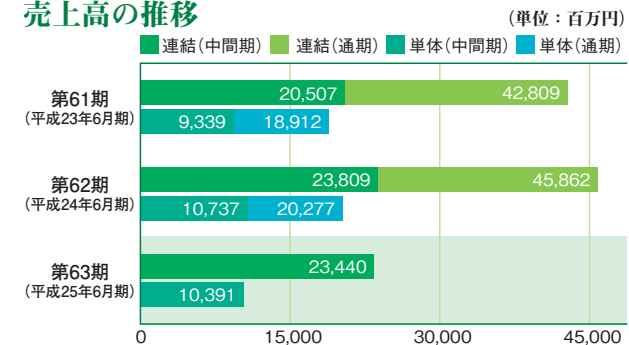
この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,223百万円となりました。

〔住宅・生活関連事業〕

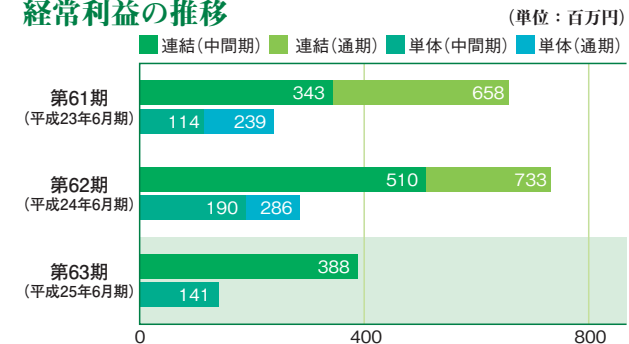
主な事業として、不動産部門では、賃貸収入の減少により減収となりました。農産物部門では、果実類の取扱量が増加したこと、きのご培地の販売が順調に推移したことで増収となりました。新規事業のチーズ加工販売部門では、販路拡大と、秋から年末にかけての需要期の販売量増加で増収となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,462百万円となりました。

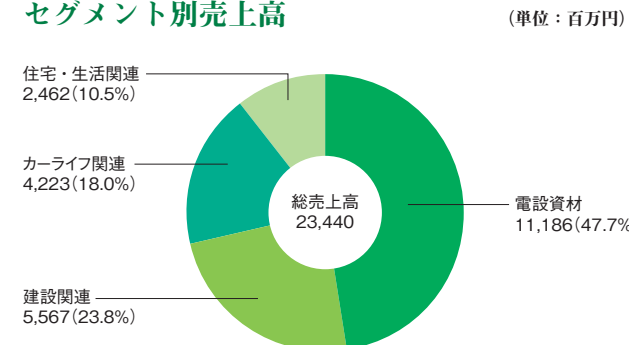
売上高の推移



経常利益の推移



セグメント別売上高



四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成24年12月31日)	前連結会計年度末 (平成24年 6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	2,222	1,868
受取手形及び売掛金	10,044	8,898
商品及び製品	1,621	1,491
仕掛品	242	164
原材料及び貯蔵品	197	219
繰延税金資産	121	221
その他	591	432
貸倒引当金	△ 101	△ 93
流動資産合計	14,939	13,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,644	2,730
機械装置及び運搬具	981	994
土地	6,287	6,192
リース資産	136	159
建設仮勘定	738	698
その他	242	229
有形固定資産合計	11,029	11,005
無形固定資産	196	198
投資その他の資産		
投資有価証券	279	257
繰延税金資産	172	193
その他	1,660	1,668
貸倒引当金	△ 655	△ 671
投資その他の資産合計	1,457	1,448
固定資産合計	12,682	12,652
資産合計	27,622	25,855

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成24年12月31日)	前連結会計年度末 (平成24年 6月30日)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,900	4,814
短期借入金	7,171	6,687
未払法人税等	78	129
賞与引当金	67	215
その他	1,152	1,160
流動負債合計	14,369	13,007
固定負債		
社債	50	50
長期借入金	4,667	4,325
退職給付引当金	1,192	1,191
役員退職慰労引当金	188	176
環境対策引当金	143	156
資産除去債務	59	59
その他	630	637
固定負債合計	6,932	6,597
負債合計	21,302	19,604
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	1,264	1,264
利益剰余金	4,640	4,490
自己株式	△ 45	△ 32
株主資本合計	5,858	5,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	25
土地再評価差額金	50	50
為替換算調整勘定	△ 53	22
その他の包括利益累計額合計	34	98
少数株主持分	427	429
純資産合計	6,320	6,250
負債純資産合計	27,622	25,855

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (平成24年 7月 1日から 平成24年12月31日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (平成23年 7月 1日から 平成23年12月31日まで)
売上高	23,440	23,809
売上原価	20,276	20,583
売上総利益	3,163	3,226
販売費及び一般管理費	2,774	2,683
営業利益	389	542
営業外収益	153	138
受取利息	5	5
持分法による投資利益	8	18
為替差益	16	—
仕入割引	59	59
不動産賃貸収入	29	28
その他	33	27
営業外費用	154	170
支払利息	112	121
為替差損	—	4
その他	41	44
経常利益	388	510
特別利益	11	3
固定資産売却益	2	1
投資有価証券評価損戻入益	9	—
投資有価証券売却益	—	2
その他	—	0
特別損失	5	4
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	2	0
固定資産圧縮損	0	—
投資有価証券評価損	—	3
税金等調整前四半期純利益	394	509
法人税、住民税及び事業税	85	102
法人税等調整額	117	118
少数株主損益調整前四半期純利益	190	287
少数株主利益	15	48
四半期純利益	175	238

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (平成24年 7月 1日から 平成24年12月31日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (平成23年 7月 1日から 平成23年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 92	432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 290	△ 283
財務活動によるキャッシュ・フロー	740	465
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	354	614
現金及び現金同等物の期首残高	1,439	831
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,794	1,446

会社概要

商号

株式会社高見澤

設立

昭和26年3月29日

資本金

1,264,300,000円

従業員数

309名

事業部、営業所等

39拠点

役員
 （平成25年2月28日現在）

代表取締役社長

高見澤 秀 茂

常務取締役

原 山 稔 明

常勤監査役

小 林 茂

専務取締役

浅 川 洋

常務取締役

高見澤 尊 昭

社外監査役

鵜 沢 悦 也

常務取締役

赤 沼 好 宏

取締役

米 山 剛

社外監査役

武 田 俊 男

常務取締役

佐 藤 倫 正

取締役

小 林 栄八州

常務取締役

大 井 文 成

取締役

小 林 茂 勝

常務取締役

高見澤 雅 人

取締役

宮 澤 信 夫

グループ会社

連結子会社

社 名	資本金
昭和電機産業株式会社	750百万円
直江津臨港生コン株式会社	50百万円
オギワラ精機株式会社	10百万円
株式会社アグリトライ	44百万円
信州電機産業株式会社	40百万円
烟台高見澤混凝土有限公司	230百万円
淄博高見澤混凝土有限公司	3,200万元
烟台市長野建材有限公司	170百万円

ホームページのご案内

<http://www.kk-takamisawa.co.jp/>

当社グループのさまざまな情報は
 こちらでもご覧いただけます。



株式の状況

発行可能株式総数

18,915,000株

発行済株式の総数

8,792,000株

1単元の株式数

1,000株

株主数

1,186名(前期末比39名減)

大株主（上位10名）

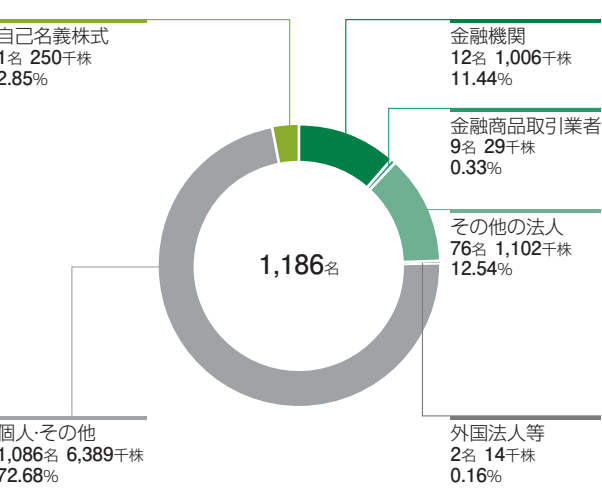
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
高見澤秀茂	1,144	13.40
高見澤昭二	667	7.82
高見澤愛子	490	5.74
高見澤豊子	447	5.23
株式会社八十二銀行	427	5.00
高見澤雅人	307	3.59
高見澤吉晴	250	2.93
高見澤達郎	193	2.26
日本興亜損害保険株式会社	176	2.06
増田元成	174	2.04

（注）

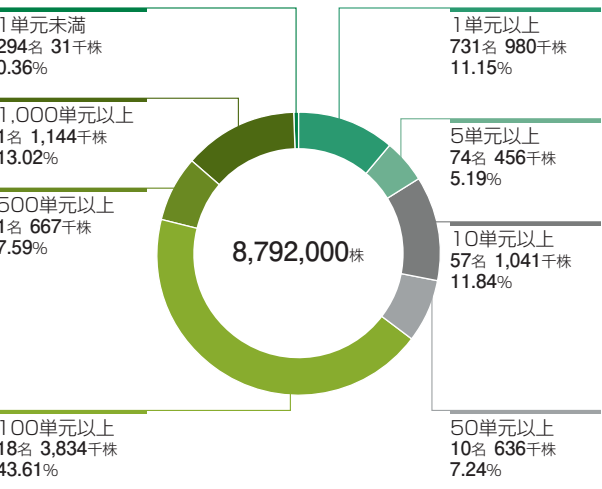
1. 当社は自己株式250,708株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。

2. 持株比率は自己株式（250,708株）を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
基準日	毎年6月30日
	そのほか必要ある場合には、あらかじめ公告いたします。
定時株主総会	9月中
期末配当金受領株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先・送付先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-232-7111（通話料無料）
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載し公告します。 公告掲載の当社のホームページアドレス http://www.kk-takamisawa.co.jp/koukoku/

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。